

## Talking Points

浦田秀次郎

### 1) 新型コロナ禍の企業活動への影響（サプライチェーンへの影響を中心として）

#### 企業の対応

生産抑制

在庫の積み上げ（just-in-time システムから just-in-case システムへの転換）

サプライチェーンの多元化、短縮化

消費地生産・地産地消

特注部品から汎用部品への転換

モノの取引からデータの取引への転換

労働節約型技術の導入（例、ロボットの導入）

#### 政府の対応

輸入への依存度の低下：国内生産の推進

#### 望ましい政府の対応

サプライチェーン多元化・多様化への支援（情報提供など）

円滑な経済活動の支援

ルールに基づく自由で開かれた貿易・投資・デジタル環境の整備

RCEP、TPP11、日 EU・EPA、WTO 改革の推進

IT 技術の効率的活用を可能にする技術支援

### 2) RCEP の成果と課題

#### 成果

貿易自由化（特に累積原産地ルールの導入）

投資：技術移転要求の禁止など

知的財産：悪意の商標出願の拒絶・取り消し権限など

政府調達：手続きの透明性の確保など

#### 課題

より高度な自由化の実現（財、サービス、投資、データなど）

加盟メンバーの拡大

途上メンバーに対する経済協力の実施

環境分野の対応

補助金への対応